

# シンポジウム オンライン開催

## 自治体における「SSW 実践スタンダード」の活用

2023年1月22日(日) 13:30~16:00

参加費無料

### <趣旨説明>

スクールソーシャルワーカー（SSW）の資質向上を目指し、2013年に開始した「スクールソーシャルワーク実践スタンダード」の開発が実を結び、2017年3月に完成、その後SSWが自主的に参加する学習会で「スタンダード」を活用してきました。2021年度以降、複数の自治体SSW活用事業の中で、研修やスーパービジョン、あるいはSSW同士のピア・スーパービジョンの一環で「スタンダード」が活用されています。

このシンポジウムでは、3つの自治体の方々から、「スタンダード」をどのように活用し、SSWの資質向上に活かしておられるのかをお話しいたします。

「スタンダード」の読み合わせ、事例検討での活用、「スタンダード」を用いた目標設定と自己評価など、それぞれ独自の使い方をしておられます。自治体で「スタンダード」を活用するメリットや課題、今後の展望などを議論し、今後のSSWのさらなる資質向上及び活動の充実、また、「自治体でのスタンダード活用マニュアル」の作成につなげていきたいと思っています。

### <シンポジスト>

横浜市教育委員会 佐藤健浩氏 (人権教育・児童生徒課 担当係長)

富士市教育委員会 渡邊貴洋氏 (学校教育課 教育指導室 指導主事)

後藤久美氏 (スクールソーシャルワーカー)

赤穂市教育委員会 半羽利美佳氏 (SSWスーパーバイザー/武庫川女子大学教授)

### <シンポジウム 申し込み方法>

下記 URL または QR コードにアクセスし、必要事項を記入のうえ、送信してください。  
1月18日(水)に申し込みを締め切ります。



[https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=MATZn9TuPk6aWibN1NnIs7EmX0whnW5PmLB\\_hPTR-dVUREN00UVaS1Y3S1pQQ0kyRENMU1Y2UVNIUS4u](https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=MATZn9TuPk6aWibN1NnIs7EmX0whnW5PmLB_hPTR-dVUREN00UVaS1Y3S1pQQ0kyRENMU1Y2UVNIUS4u)

## ＜シンポジウム司会・進行＞

関西学院大学 人間福祉学部 教授 馬場幸子

略歴 米国オハイオ州の大学院でSSWを学んだあと、イリノイ大学で博士取得、東京学芸大学教員を経て、2019年より関西学院大学所属。現在日本学校ソーシャルワーク学会理事 兵庫県教育委員会SSW活用事業スーパーバイザー。

※このシンポジウムは、日本学術振興会科学研究費基盤研究C「自治体スーパービジョン用「SSW実践スタンダード」活用マニュアルの開発」（代表：馬場幸子）の一環として行われます。

シンポジウムに関する問い合わせ先：馬場幸子 sbamba@kwansei.ac.jp

問い合わせの際は、必ず件名に「シンポジウム 問い合わせ」とご記入ください。

※11月、12月の学習会にはたくさんの方にご参加・お申し込みいただき、誠にありがとうございました。12月21日現在、北は北海道、南は沖縄までの24都道府県から（2回分あわせて）120人以上の方にお申し込み・ご参加いただいております。11月の学習会では満足度アンケートで94%の参加者が「満足した」または「大変満足した」（5段階評価の4・5）と回答されました。多くの方にご満足いただける学習会になったことをうれしく思います。2月以降にもまた企画できればと思っています。

### スクールソーシャルワーク実践スタンダードの項目

Standard 1	倫理と価値	Standard 8	コンサルテーション
Standard 2	権利擁護	Standard 9	意思決定と実践評価
Standard 3	多様性の尊重	Standard 10	資格・資質
Standard 4	専門性の発揮	Standard 11	専門性の向上
Standard 5	アセスメント	Standard 12	記録
Standard 6	支援の計画と実施	Standard 13	仕事量の管理
Standard 7	連携		

「スクールソーシャルワーク実践スタンダード」の冊子は、以下のURLからダウンロード可能です。

<http://educare.web.fc2.com/standard2017.pdf>

### 関連書籍・論文

- 馬場幸子（2020）『スクールソーシャルワーク実践スタンダード―実践の質を保证するためのガイドライン―』明石書店
- 馬場幸子 高石啓人（2018）「日本版スクールソーシャルワーク実践スタンダードの開発：研究者と実践者との共同開発プロセスに着目して」『東京学芸大学紀要 総合教育科学系Ⅱ』69 pp.337-351
- 馬場幸子・望月彰・高石啓人・鈴木庸裕（2019）「スクールソーシャルワーク実践スタンダードを用いた学習会とスクールソーシャルワーカーの課題意識」『学校ソーシャルワーク研究』14号 pp.2-14.
- 馬場幸子・澁谷昌史（2021）『SSWスタンダード学習会』継続参加者による『スタンダード』活用の方法、意義と効果―スクールソーシャルワーカーへのインタビューより―『社会福祉学』Vol.61-4 pp.1-13